

# 避難所の再配置 届出避難所登録制度 について

令和8年6月25日  
長岡市危機管理防災本部

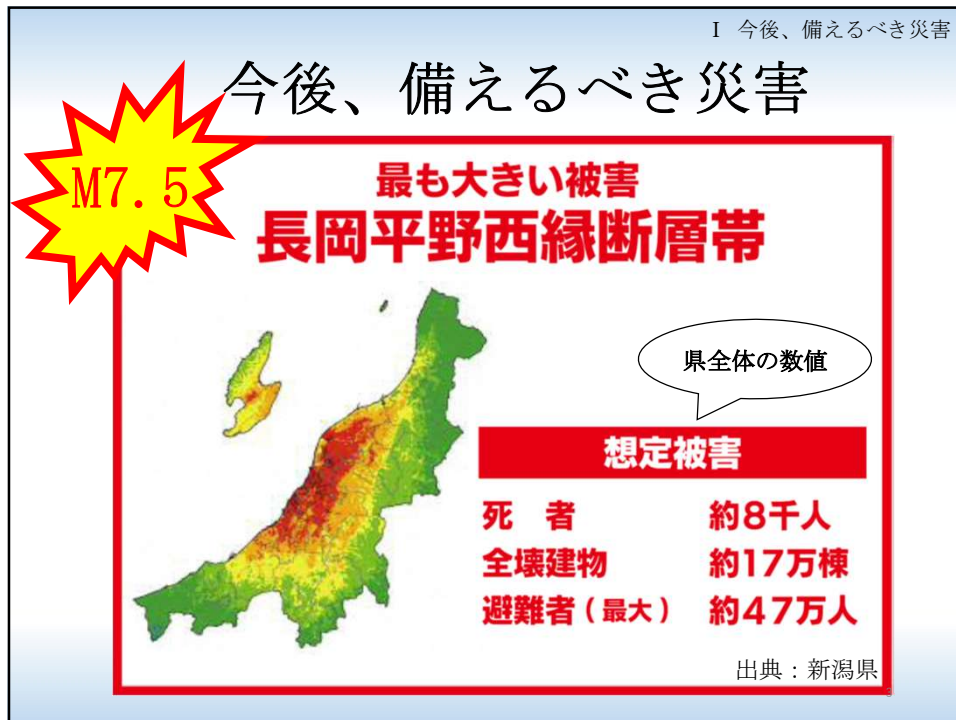
1

1

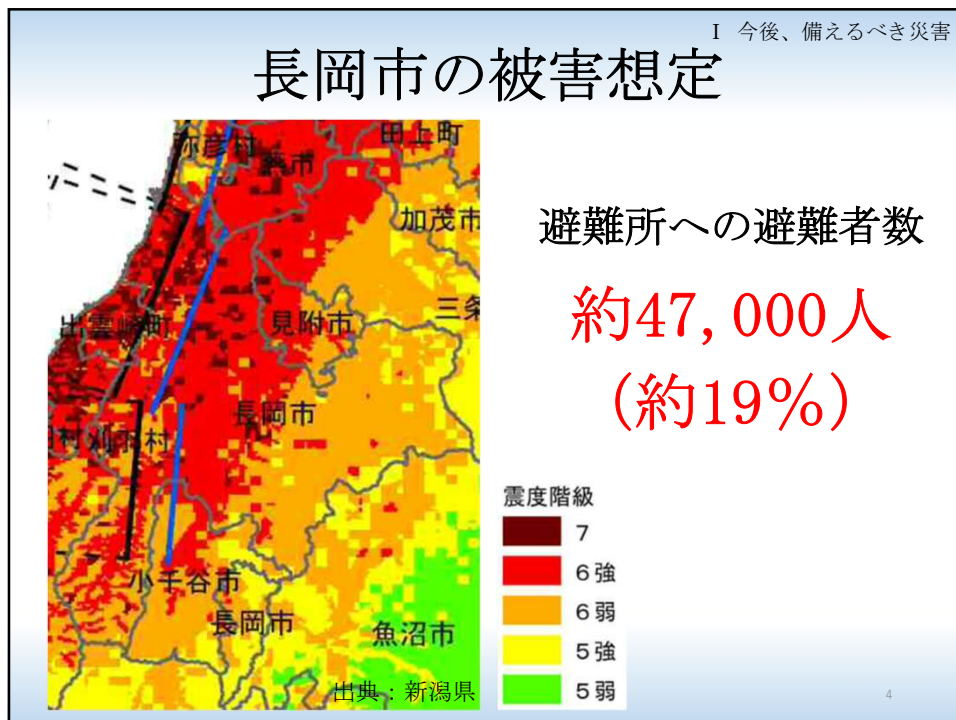
- I 今後、備えるべき災害
- II 長岡市の新たな取組

2

2



3



4

## 建物の耐震性

- **1981年（昭和56年）6月1日以降**に建築確認を受けた建物は、「新耐震基準」により建てられている。
- **新耐震基準**：**震度6強～7**の地震でも建物が、**倒壊しない**ことを目標とした耐震基準。

5

5

## 地震発生時の避難行動

自宅の被害なし → 在宅避難

(余震が心配な場合は、屋外や車中で一時避難)

自宅が損壊 → ①親戚・知人宅へ避難

→ ②指定避難所へ避難

→ ③届出避難所へ避難

6

6

## 長岡市の取組

- 1 避難所の再配置の実施
- 2 届出避難所登録制度の開始

7

7

## 避難所の再配置の実施

これまで：**量**の確保

⇒ デメリット

避難生活に適さない避難所、運営体制の確保

再配置後：**質**の確保

⇒ メリット

避難所環境の向上、支援内容の充実

8

8

## 継続する避難所

- 小・中学校、高校  
⇒ 収容可能人数が多く、丈夫で安全性が高い建物
- コミュニティセンター、体育館、地域会館  
⇒ 長期の避難所開設が必要になっても社会活動の再開に影響が少ない。

9

9

## 指定を取り消す避難所

- 保育園、認定こども園  
⇒ 避難者の受入れと園児の引渡しとの並行が難しいほか、社会活動再開のために保育の早期再開が不可欠
- 廃校等廃止施設  
⇒ 日常的な利用がなく衛生環境が整えられていない上、ライフラインが限定的

10

10

## その他の避難所

- 小学校区ごとの避難所過不足の検証結果により、避難所の継続、**取消し**、**新規指定**を行う。

- 長岡地域**の場合

検証時のR7推計人口：**185,442人**（R8.5.1現在183,081人）

**避難率：15.77%**

⇒ **想定避難者数：29,244人**

11

11

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【千手小学校区】 想定避難者数：1,125人

施設名	収容可能人数	方針	理由
南中学校	1,038人	継続	学校
千手小学校	649人	継続	学校
千手コミュニティセンター	340人	継続	コミュニティセンター
長岡工業高等学校	646人	継続	学校
(さいわいプラザ)	—	継続	水害時緊急避難場所
(長岡市立劇場)	—	継続	水害時緊急避難場所
<b>南部保育園</b>	—	<b>取消し</b>	<b>保育園</b>
<b>信濃川防災センターしなの川学習館</b>	—	<b>取消し</b>	<b>検証結果</b>
合計	2,673人		

12

12

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【四郎丸小学校区】 想定避難者数：1,507人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
四郎丸小学校	638人	継続	学校
四郎丸コミュニティセンター	176人	継続	コミュニティセンター
長岡高等学校	644人	継続	学校
市民体育館	1,005人	継続	体育館
新大附属長岡小・中学校	349人	継続	学校
長岡大手高等学校	474人	継続	学校
(中央図書館)	—	継続	水害時緊急避難場所
合計	3,286人		

13

13

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【豊田小学校区】 想定避難者数：1,463人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
豊田小学校	898人	継続	学校
旭岡中学校	761人	継続	学校
豊田コミュニティセンター	120人	継続	コミュニティセンター
(帝京長岡高等学校)	—	継続	水害時緊急避難場所
合計	1,779人		

14

14

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【阪之上小学校区】 想定避難者数：903人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
阪之上小学校	719人	継続	学校
米百俵プレイス ミライエ長岡	205人	継続	検証結果
阪之上コミュニティセンター (耐震なし)	—	継続	コミュニティセンター
けさじろ保育園	—	取消し	保育園
高齢者センターけさじろ	—	取消し	検証結果
合計	924人		

15

15

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【表町小学校区】 想定避難者数：636人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
表町小学校	494人	継続	学校
表町コミュニティセンター	111人	継続	コミュニティセンター
社会福祉センター トモシア	—	継続	水害時緊急避難場所
合計	605人		

※避難所が不足する31人は隣接する【中島小学校区】への避難を想定

16

16

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【中島小学校区】 想定避難者数：763人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
中島小学校	595人	継続	学校
東中学校	706人	継続	学校
長岡明德高等学校	538人	継続	学校
中島コミュニティセンター	109人	継続	コミュニティセンター
長岡聾学校	662人	継続	学校
(長岡市水道局)	—	継続	水害時緊急避難場所
<del>旧社会福祉センター</del>	—	<del>取消し</del>	<del>廃止施設</del>
合計	2,610人		

※避難所に1,847人分の余裕があるため【表町小学校区】からの避難者受入れも可能

17

17

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【神田小学校区】 想定避難者数：402人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
神田小学校	502人	継続	学校
神田コミュニティセンター	127人	継続	コミュニティセンター
<del>昭和保育園</del>	—	<del>取消し</del>	<del>保育園</del>
合計	629人		

18

18

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【川崎小学校区】 想定避難者数：1,176人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
川崎小学校	586人	継続	学校
川崎コミュニティセンター分館	163人	継続	コミュニティセンター
合計	749人		

※避難所が不足する427人は隣接する【川崎東小学校区】への避難を想定

19

19

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【川崎東小学校区】 想定避難者数：857人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
川崎東小学校	638人	継続	学校
東北中学校	890人	継続	学校
川崎コミュニティセンター	207人	継続	コミュニティセンター
合計	1,735人		

※避難所に878人分の余裕があるため【川崎小学校区】からの避難者受入れも可能

20

20

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【新町小学校区】 想定避難者数：1,275人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
北中学校	529人	継続	学校
新町小学校	447人	継続	学校
新町コミュニティセンター	104人	継続	コミュニティセンター
北部体育館	383人	継続	体育館
<del>北部保育園</del>	—	<del>取消し</del>	<del>保育園</del>
合計	1,463人		

21

21

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【宮内小学校区】 想定避難者数：1,645人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
宮内中学校	1,445人	継続	学校
宮内小学校	853人	継続	学校
宮内コミュニティセンター分館	131人	継続	コミュニティセンター
<del>三和保育園</del>	—	<del>取消し</del>	<del>保育園</del>
<del>教育センター</del>	—	<del>取消し</del>	<del>検証結果</del>
合計	2,429人		

22

22

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【上組小学校区】 想定避難者数：1,342人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
上組小学校	553人	継続	学校
南部体育館	660人	継続	体育館
宮内コミュニティセンター	151人	継続	コミュニティセンター
長岡農業高等学校	741人	継続	学校
高齢者センターみやうち	—	取消し	福祉避難所
合計	2,105人		

23

23

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【石坂小学校区】 想定避難者数：176人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
石坂小学校	356人	継続	学校
石坂保育園	—	取消し	保育園
合計	356人		

24

24

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【前川小学校区】 想定避難者数：381人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
前川小学校	402人	継続	学校
合計	402人		

25

25

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【十日町小学校区】 想定避難者数：233人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
十日町小学校	299人	継続	学校
十日町コミュニティセンター	123人	継続	コミュニティセンター
岡南中学校	334人	継続	学校
合計	756人		

26

26

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【岡南小学校区】 想定避難者数：370人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
岡南小学校	372人	継続	学校
六日市コミュニティセンター	126人	継続	コミュニティセンター
<del>埋蔵文化財収蔵センター</del>	—	取消し	廃止施設
<del>信濃川妙見防災センター (妙見記念館)</del>	—	取消し	検証結果
合計	498人		

27

27

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【柿小学校区】 想定避難者数：388人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
柿小学校	392人	継続	学校
山通コミュニティセンター	159人	継続	コミュニティセンター
<del>山通保育園</del>	—	取消し	保育園
<del>柿が丘学園</del>	—	取消し	検証結果
合計	551人		

28

28

## II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【栖吉小学校区】 想定避難者数：1,165人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
栖吉小学校	672人	継続	学校
栖吉中学校	663人	継続	学校
栖吉コミュニティセンター	185人	継続	コミュニティセンター
栖吉コミュニティセンター分室	143人	継続	コミュニティセンター
長岡商業高等学校	524人	継続	学校
(長岡大学)	—	継続	水害時緊急避難場所
(長岡工業高等専門学校)	—	継続	水害時緊急避難場所
中貫保育園	—	取消し	保育園
中沢保育園	—	取消し	保育園
合計	2,187人		

29

29

## II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【富曾亀小学校区】 想定避難者数：1,626人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
富曾亀小学校	891人	継続	学校
富曾亀コミュニティセンター	125人	継続	コミュニティセンター
中越高等学校	710人	継続	学校
富曾亀保育園	—	取消し	保育園
高齢者センターふそき	—	取消し	福祉避難所
合計	1,726人		

30

30

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【浦瀬小学校区】 想定避難者数：270人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
浦瀬小学校	316人	継続	学校
山本中学校	308人	継続	学校
山本コミュニティセンター	141人	継続	コミュニティセンター
山本保育園	—	取消し	保育園
合計	765人		

31

31

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【桂小学校区】 想定避難者数：171人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
桂小学校	264人	継続	学校
合計	264人		

32

32

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【新組小学校区】 想定避難者数：321人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
新組小学校	505人	継続	学校
新組コミュニティセンター	140人	継続	コミュニティセンター
新組保育園	—	取消し	保育園
合計	645人		

33

33

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【黒条小学校区】 想定避難者数：1,347人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
黒条小学校	691人	継続	学校
堤岡中学校	600人	継続	学校
黒条コミュニティセンター	252人	継続	コミュニティセンター
合計	1,543人		

34

34

II 長岡市の新たな取組（避難所の再配置）

## 長岡地域（川東）の再配置方針

【黒条小学校区】 想定避難者数：25人

施設名	収容可能 人数	方針	理由
太田小・中学校	155人	継続	学校
太田コミュニティセンター (耐震なし)	—	継続	コミュニティセンター
合計	155人		

35

35

II 長岡市の新たな取組（届出避難所登録制度）

## 届出避難所登録制度

- ・ 制度概要

自主防災会等が身近な集会所等を自主的に開設・運営する  
避難所として届け出る制度

⇒ 災害時の市の物資支援等を円滑に！

- ・ 最大の利点

普段から慣れ親しんだ身近な場所で、  
地域のみなさんで避難生活を送ることが可能

36

36

## 対象となる施設

- 地域の集会所、公民館、民間施設など
- 所有者・管理者の同意がある
- 避難できる床面積が50㎡以上
- 災害種別に応じて、安全が確保できる

37

37

## 登録できる団体

- 地域の自主防災組織
- 自主防災組織のない町内会
- ※ 組織の代表者が市に届け出ます。

38

38

## 登録までの流れ

- ① 組織の代表者が届出書を提出
- ② 市が建物の安全性などを確認
- ③ 必要に応じて届出者と協議
- ④ 登録通知書を送付

39

39

## 受けられる支援

- 希望により 市の物資を一部貸与
- 避難所として市が把握し、災害時の迅速な対応が可能
- 災害時は 食事や物資などの支援が届きやすくなります

40

40

## 注意していただきたい点

- ・ 市の指定避難所を開設しない場合は、支援ができません
- ・ 簡単なマニュアルを用意しますので、避難者数など市への報告をお願いします
- ・ 長期化する場合、市が指定する避難所に移っていただく場合があります

41

41

## まとめ

避難場所	利用者	食料等物資	ストレス	市の取組 (下線部分は新たな取組)
自宅や 親族宅 (耐震性あり)	家族や 親族	指定避難所 で受取り	低	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化の補助</li> <li>・家庭内備蓄の啓発</li> </ul>
届出避難所 (集会所等)	地域住民 のみ	指定避難所 で受取り	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度新設</li> <li>・物資の貸与</li> <li>・災害時の円滑な支援</li> </ul>
指定避難所 (学校等)	<b>誰でも</b>	直接避難所へ	<b>高</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営体制の整備</li> <li>・テント式パーティション や簡易ベッドの配備</li> <li>・生活環境の向上のため <u>の避難所の再配置</u></li> </ul>

42

42

長岡市の防災施策に  
御理解、御協力のほど  
よろしくお願いいたします。

43